

2018年（第3回）日本形成外科学会特定分野指導医制度： 皮膚腫瘍外科分野指導医資格更新審査についての公示（第3報）

2018年3月20日
一般社団法人 日本形成外科学会
理事長 中塚 貴志
皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会
委員長 寺師 浩人

2018年2月20日付でお送りいたしました日形会誌第38巻第2号の内容に誤りがございました。改めて、第3報として掲載いたしますのでご確認くださいませよう願います。

会員の皆様には、ご迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんでした。お詫び申し上げます。

※該当ページの訂正箇所を朱字取消線にて表示してございます。

日本形成外科学会は、日本形成外科学会特定分野指導医制度：皮膚腫瘍外科分野指導医細則および同施行細則に基づき、第3回皮膚腫瘍外科分野指導医資格更新審査を下記の要領で実施いたします。

1. 更新審査の対象となる分野指導医

下記、2013（平成25）年度に分野指導医の資格を得た日本形成外科学会会員を対象とする。

秋本 峰克, 安倍 吉郎, 小川 令, 戎谷 昭吾, 加藤 愛子, 佐藤 英
柴田 知義, 飛澤 泰友, 福田 智, 松峯 元, 三木 綾子, 横山 明子

2. 更新審査の対象となる期間

2013（平成25）年度に分野指導医の資格を取得した方は、2013年（平成25年）4月1日より2018年（平成30年）3月31日までの5年間の業績を下記に従って申請してください。

3. 更新審査提出書類

日本形成外科学会特定分野指導医（旧称：特定領域指導専門医）制度規則および同施行細則に基づき、以下の1）～6）の更新審査書類をご提出ください。なお、様式7，2，8，9につきましては、日本形成外科学会ホームページよりダウンロードも可能です。

■日本形成外科学会ホームページ URL

< <http://www.jsprs.or.jp/specialist/shorui/index.html#contents5> >

- 1) 日本形成外科学会特定分野指導医資格更新申請書…………… (様式7)
- 2) 履歴書…………… (様式2)
- 3) 日本形成外科学会 専門医認定証 (コピー)
- 4) 業績目録 (資格更新申請用 ※証明書含む) …………… (様式8)
- 5) 診療実績報告書…………… (様式9)
- 6) 更新審査料振込の領収書 (コピー)

※なお、65歳以上の専門医は5)様式9)の診療実績報告書の提出は免除といたします。

4. 更新審査料および更新登録料

20,000 円（更新審査料 10,000 円，更新登録料 10,000 円）を所定の口座にお振り込みください。

なお，既納の更新審査料は返還しません。また更新登録料も審査不合格の場合を除いては返還しません。

※同封の払込用紙を使用して本委員会郵便振替口座へお振り込みください。

※振込みは金融機関備え付けの用紙をご使用ください。

※通信欄に「皮膚腫瘍外科分野指導医更新審査料として」とご記載ください。

【ゆうちょ銀行から送金の場合】

郵便振替口座：00140-8-51198

加入者名：日本形成外科学会 認定医認定委員会

【他の金融機関から送金の場合】

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九店（ゼロイチキユウ店）

預金種目：当座

口座番号：0051198

5. 書類提出期間

2018（平成30）年4月1日（日）～6月30日（土）必着

6. 更新審査書類送付先

更新審査書類の提出は，書留またはそれに準じる方法で委員会へ送付してください。

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 9 F

日本形成外科学会事務局 皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会 宛

7. 更新審査の時期

2018（平成30）年8月末頃実施予定

8. 更新審査の結果の発表および登録

皮膚腫瘍外科分野指導医資格更新審査の結果は，皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会が理事長に報告し，理事会の議を経て申請者に通知します。更新登録料の納付を確認したのち，理事長が学会の指導医資格名簿に登録のうえ公示します。認定証は，追って理事長が本人に送付します。

9. 申請書類記入・作成に関する注意事項

1) ダウンロードした書類にて作成してください。

2) 年号の記載は西暦を用いてください。

3) 業績目録〔資格更新申請用〕（様式8）

皮膚腫瘍外科分野指導医資格を更新するためには，皮膚腫瘍外科分野指導医資格取得後，下記の『**業績として認められる活動・研究歴およびその点数**』に示す所定の学会活動歴もしくは研究業績が必要です。

皮膚腫瘍外科分野指導医に登録された後の5年間（2013年4月1日～2018年3月31日）において総計20点以上の業績点数を取得しなければなりません。

なお，総計20点を満たしていれば，すべての点数の申告は必要ありません。

●業績目録は各種年度ごとに記載し、併せて業績目録を証明する以下の資料を添付してください。

- ・学会参加章（コピー可） ※領収証は参加章として認められません。
 - ・皮膚腫瘍外科分野指導医教育セミナー受講証明書（コピー可）
 - ・学術集会プログラム抄録集における申請者の発表が掲載されているページのコピーおよび、大会名・開催日が掲載されているページのコピー
 - ・申請者の論文と判断できるページのコピー
- ※学術集会プログラム抄録集および論文は、該当申請者名に下線を引いてください。

■業績として認められる活動・研究歴およびその点数

- ・日本形成外科学会学術集会*参加—————4点
- ・日本形成外科学会学術集会*会期中「皮膚腫瘍外科」シンポジウムへの参加・座長・司会————4点
- ・日本形成外科学会学術集会*における皮膚腫瘍外科領域に関する講演・発表（筆頭）————4点
- ・日本形成外科学会学術集会*における皮膚腫瘍外科領域に関する座長・司会————2点
- *春に開催される「総会・学術集会」と、秋に開催される「基礎学術集会」が対象となります。
- ・皮膚腫瘍外科分野指導医認定教育セミナー受講・講師—————2点
- ・各地区の形成外科学会学術集会および地方会への参加—————2点
- ・各地区の形成外科学会学術集会および地方会における皮膚腫瘍外科領域に関する講演・発表（筆頭）—————2点
- ・日本皮膚悪性腫瘍学会参加—————4点
- ・日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会における講演・発表（筆頭）—————4点
- ・日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会における座長・司会—————2点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関連する国際学会参加—————2点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関連する国際学会発表（筆頭）—————4点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関する学術論文（和文：筆頭）—————5点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関する学術論文（英文：筆頭または corresponding author）—————5点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関する学術論文（和・英文：共著者）—————1点

注：皮膚腫瘍外科領域に関連する業績として認められるか否かについては、皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会が決定します。

- 4) 診療実績報告書（様式9）（65歳以上の分野指導医は提出が免除になります）
分野指導医資格を更新するためには、分野指導医資格取得後に関わった症例の【件数】を記載して報告してください（手術したもの以外も含む）。

申請書類は原則として返却いたしません。必ずコピーを取ってください。

10. 問い合わせ先

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9F
日本形成外科学会事務局 皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会 宛
E-mail : jsprs-office01@shunkosha.com
お問い合わせは、E-mailにてお願いいたします。

以上